

- 問1 古墳の周囲に立て並べられた、当時の権威を示す土製の焼き物を何という？
- 問2 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
- 問3 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
- 問4 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？
- 問5 熊本県和水町にあり、稲荷山古墳と同じ大王の名が刻まれた鉄刀が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問6 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
- 問7 世界遺産にも登録されている、日本最大規模の大仙古墳が位置する都市はどこ？
- 問8 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたと言われる、百済から来た人物は誰？
- 問9 ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
- 問10 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問11 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
- 問12 5世紀ごろ、百済の博士として日本に派遣され、漢字とともに儒教を伝えた人物は誰？
- 問13 5世紀のヤマト王権が、外交のために使者を派遣していた中国の王朝はどこ？
- 問14 ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？
- 問15 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？
- 問16 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
- 問17 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
- 問18 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
- 問19 3世紀後半からヤマト王権において、各地の豪族を従えていた最高権力者を何という？
- 問20 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？
- 問21 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？